

平成21年度

第7期 少年町長・議員活動

報告書



少年町長・議員活動報告書 平成21年度 第7期

少年町長 議員活動報告書 平成21年度 第7期

少年町長 議員活動報告書 平成21年度 第7期

少年町長 議員活動報告書 平成21年度 第7期

少年町長 議員活動報告書 平成21年度 第7期

少年町長 議員活動報告書 平成21年度 第7期

少年町長 議員活動報告書 平成21年度 第7期

少年町長 議員活動報告書 平成21年度 第7期

# 遊佐町少年町長・少年議会活動経過報告

概要	期日	場所等	備考
少年町長・少年議員の立候補者募集	6月1日(月)	広報遊佐 6月1日号	HPも同時開設
立候補者受付期間	6月1日(月)～6月5日(金)	遊佐町少年町長・議員公選事業事務局	立候補者募集開始、立候補の抱負を一緒に提出する
選挙公報・若者の意見調査票送付	7月1日(水)	各学校	
第1回少年議会	7月4日(土)	議事所	所信表明
第1回全員協議会	7月11日(土)	202会議室	遊佐町の概要について、オリエンテーション
第2回全員協議会	7月21日(火)	202会議室	海岸清掃活動への参加について、合併55周年記念式典への対応について、政策提言の検討について
西浜花火大会海岸美化啓発活動	7月25日(土)	花火大会会場	啓発ティッシュの配布
海岸美化清掃	7月26日(日)	花火大会会場	清掃活動
合併55周年記念式典	8月1日(土)	生涯学習センター	少年憲章の披露
第3回全員協議会	8月7日(金)	202会議室	政策提言の検討について、盆踊り大会への参加について
第4回全員協議会	8月12日(水)	203会議室	政策提言の検討について、盆踊り大会への参加について
第40回町民盆踊り大会	8月14日(木)	大会会場	盆踊り練習及び大会への参加
第5回全員協議会	8月18日(火)	202会議室	政策提言の検討について
第6回全員協議会	8月19日(水)	議事所	政策提言の検討について
第2回少年議会	8月22日(土)	議事所	政策提言
第7回全員協議会	8月31日(月)	202会議室	政策予算45万円の使い方・鳥海ツーデーマーチの対応について
第17回鳥海ツーデーマーチ1日目	9月5日(土)	町民体育館前	エール
第17回鳥海ツーデーマーチ2日目	9月6日(日)	町民体育館前	エール
第8回全員協議会	9月7日(月)	202会議室	政策予算45万円の使い方
第9回全員協議会	9月14日(月)	202会議室	政策予算45万円の使い方(シバザクラ植栽箇所)の検討、名産品づくり検討
第10回全員協議会	9月27日(日)	生涯学習センター	米粉クッキー「米ッキー」試作・検討
第11回全員協議会	10月9日(金)	202会議室	神鹿角切祭打合せ、シバザクラ植栽打合せ、その他マニフェストの実施に向けて
第32回神鹿角切祭	10月12日(月)	大平山荘	角切、抽選会スタッフ
シバザクラ植栽	10月12日(月)	町立図書館	約700株植栽
さつまいも収穫	10月18日(日)	藤崎地内	農業委員会主催耕作放棄地で、特産品開発のための材料用芋ほりを実施
第12回全員協議会	10月18日(日)	会議センター	清掃活動の実施について、遊佐ロックの開催について
第13回全員協議会	10月27日(火)	203会議室	清掃活動の実施について、遊佐ロックの開催について、その他マニフェストの実施について
清掃活動	10月31日(土)	西浜地内	ゴミ処理についての学習会、清掃活動
第14回全員協議会	11月9日(月)	202会議室	遊佐ロックの開催について、米～ちゃんファミリー名称募集アンケートについて
第15回全員協議会	11月13日(金)	203会議室	遊佐ロックの開催について、米～ちゃんファミリー名称募集アンケートについて
子育てフォーラム	11月14日(土)	生涯学習センター	池宮城少年町長 意見発表
少年議会だより配布 (活動報告・遊佐ロック開催案内)	11月18日(水)		全有権者へ配布
米～ちゃんファミリー名称募集アンケート	11月18日(水)		町内6小学校4～6年、遊佐中学校1～3年を対象、11月末期限
遊佐ロック2009準備	11月28日(土)	生涯学習センター	会場設営、来場者プレゼント用米ッキー作成
遊佐ロック2009	11月29日(日)	生涯学習センター	
第16回全員協議会	12月14日(月)	202会議室	米～ちゃんファミリー名称選考、第3回少年議会への対応について
第17回全員協議会	12月23日(水)	202会議室	米～ちゃんファミリー名称最終選考、第3回少年議会への対応について
第3回少年議会	12月28日(月)	議事所	議会報告

# 遊佐町少年町長・少年議員公選事業実施要項（第7期）

## 1. 名称 遊佐町少年町長・少年議員公選事業

企画中心 8

## 2. タイトル 「若者の力で、遊佐の未来をつくろう」

常に、歴史は若者によって創られてきました。地域の青年たちは、いつでも地域を変革していく「力」を蓄えています。青年たちが自分たちの住むまちを自分たちの協働の「力」で変革しはじめるとき、時代が拓かれ地域の民主主義が再生します。そして、地域の中で若者たちが生活者として認識され、若者たちの居場所と出番が地域の中に見えてきます。そのことを通じて、若者が生き生きと生活していく自立した地域が再生されます。

## 3. スローガン

自分たちの力で、自分たちが本当に求める遊佐のまちをつくろう。

遊佐町は、私たちが生まれ育った町です。鳥海山、月光川、庄内砂丘と日本海に抱かれ、豊かな自然や歴史風土あふれる町です。

21世紀をむかえ、私たちの前には地球的規模での環境の悪化、エネルギー、食糧、人口問題、さらに、民族問題、経済格差などの新たな問題や課題が横たわっています。改めて、これまでの社会、経済そして私たちの「生き方」「あり方」「生活の仕方」そのもの大転換が迫られています。

そして、さらに私たちを取り巻く仕組みの大きな変化として「分権社会」が到来し、自分たちの生き方を自分たちが決めていくという社会システムを構築していくことが求められています。こうした状況をふまえて、若者たちの意見や願いをもとに若者の力で遊佐町の地域づくりを行おうとするものです。

## 4. 事業のねらい

- (1) 若者たちが、自らの代表を直接選び、政策を実現していくことで、学校外で民主主義を実際に体験・学習することにより社会の構成システムを学ぶ。
- (2) 中高校生等の未来を担う若者の視点から、町政への提言や意見を町が積極的に採り上げることを通じて、若者の町政参加を促す。
- (3) この事業に関わるすべての関係者が、若者の町政に対する意見に学び、併せて若者たちが、社会システムや民主主義を相互に学ぶ場としたい。(相互教育)

## 5. 少年町長・少年議会の構成対象者

遊佐町在住の中高校生及び遊佐町に通学する高校生。

構成者はだれでも、少年町長及び少年議員の選挙権と被選挙権をもつ。

また、少年議会では、自らの政策立案と少年町長の議案審議権を有する。

## 6. 構成員

- |                |   |
|----------------|---|
| (1) 少年町長（1名）   | 構成対象者のうち少年町長に立候補し、全構成者の投票により信任された者  |
| (2) 少年議員（10名）  | 構成対象者のうち少年議員に立候補し、全構成者の投票により信任された者  |
| (3) 少年副町長・少年監査 | 少年町長・少年議員に立候補し、当選できなかった者のうちから、少年副町長(若干名)・少年監査(若干名)を委嘱できるものとする。委嘱された少年副町長・少年監査は、少年議会の構成員となる。 |

## 7. 少年町長

少年町長は、遊佐町少年町長・少年議員公選事業にかかる全ての構成者の代表であり少年議会で承認された政策の実現のため遊佐町長に対して、予算要求を行う権限をもつ。

また、遊佐町長より交付された政策予算の予算執行権をもつ。

## 8. 少年議会

少年議会は、少年町長が招集し議案を提案し承認を得る。少年議会は、最初の議会に議長及び議長代理を選任するとともに、少年町長の議案審議を行う。  
併せて、自ら少年政策立案を少年議会の場で行うことができる。

## 9. 少年副町長

少年町長を補佐し、少年町長不在の場合、臨時的に政策実現における執行権限をもつ。

## 10. 少年監査

少年監査は、少年議会の附属機関として、予算執行に関する監査権をもち、少年町長に勧告することができる。

## 11. 事業期間 平成21年4月～12月(第7期)

## 12. 事業スケジュール(概要)

平成21年 5月	第7期プロジェクトチームの立ち上げ(遊佐町役場内)
平成21年 5月	各高校への協力お願いと生徒への主旨説明
平成21年 5月	立候補者対策
平成21年 6月	少年町長及び少年議会議員立候補者受付・立候補者チラシ作成
平成21年 6月	全構成員による直接選挙
平成21年 7月	当選証書の交付及び事業説明
平成21年 7月	第1回少年議会
平成21年 7月～8月	政策討議
平成21年 8月	第2回少年議会
平成21年 8月	遊佐町長への予算要求
平成21年 9月～	予算執行(事業の実施)
平成21年12月	末日、任期満了

## 13. 留意点

### (1) 中学生・高校生への周知方法

- 専用HPを開設する。ー遊佐町公式HPへ
- 各高校長あて協力依頼文書を発送する
- 遊佐中学校及び各高等学校へ出向き、学校側に趣旨を説明するとともに、当該生徒を集めて説明会を開催し投票への協力を依頼する。(プロジェクトで分担)
- 対象者用チラシ、ポスターを作成する。

### (2) 町民への周知方法

- 専用HPの他、広報を活用する。

### (3) 選挙管理の方法(投票事務)

投票事務は次のとおりとする。

#### ①管内高等学校・遊佐高等学校・遊佐中学校

各学校ごとに投票期間中1日を投票日に設定し担当プロジェクトが出向き行う。

投票管理は、投票用紙を配布し有権者の意見を記載して候補者の投票を行う。

②管外高等学校

立候補者告示にあわせて、選挙広報及び投票用紙を各高校に送付し、対象者に配していただくよう依頼する。投票は、遊佐駅、吹浦駅、遊佐町中央公民館、遊佐町立図書館に設置された投票箱にて行う。

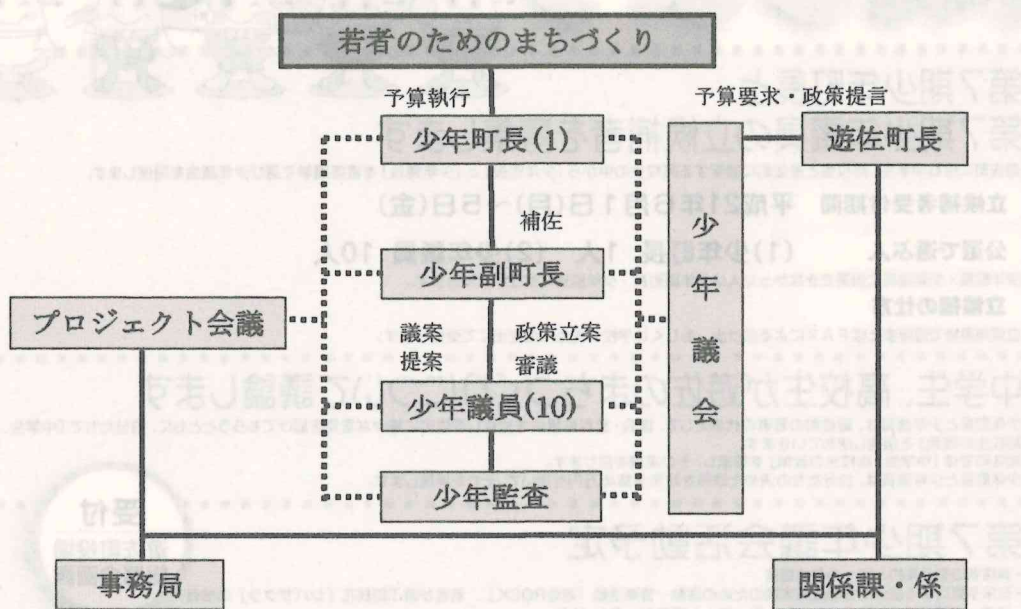
③遊佐町内公共機関における投票箱の管理は、各施設管理者にお願いする。

④開票事務は、第6期少年町長・少年議員にお願いする。

(4) 予算

- 政策予算 全期間を通じて450,000円とする。但し、町への提言に伴う予算は、所轄課で予算化する。

遊佐町少年町長・少年議会公選事業構造図



Blank rectangular box for information entry.

少年町長選挙・少年議会議員選挙  
（はたか） 7月26日（日） 投票日

氏名	
住所	
〒	
電話番号	

Youth President's Election 2009 in YUZA

選ぼう  
討論しよう  
実現しよう

明日の遊佐町に  
ぼくたちはわたしたちは  
提案します



第2期少年議会において「遊佐町をもっと面白くしてほしい」という有権者の意見を表現するために、少年議  
会がイメージキャラクターを募集し決定しました。

1 第7期少年町長と  
第7期少年議員の立候補者を募集します

遊佐町に住む中学生、高校生と遊佐町に通学する高校生の中から「少年町長」と「少年議員」を直接選挙で選び少年議会を開催します。

立候補者受付期間 平成21年6月1日(月)～5日(金)

公選で選ぶ人 (1)少年町長 1人 (2)少年議員 10人

少年町長・少年議員に当選できなかった人は少年副町長・少年監査に就任いただけます。

立候補の仕方

立候補用紙で直接またはFAXによる届け出、もしくは学校の先生への提出にて受付します。

2 中学生、高校生が遊佐のまちづくりについて議論します

少年町長と少年議員は、遊佐町の若者の代表として、議会・全員協議会を開催し遊佐町に様々な意見を届けてもらうとともに、自分たちで「中学生、高校生の政策」を議論し決めていきます。

遊佐町では「中学生、高校生の政策」を尊重し、その実現を図ります。

少年町長と少年議員は、自分たちの決めた政策を政策予算45万円を用いて、それを実現します。

3 第7期少年議会活動予定

- ・有権者の意見集約と町への政策提言
- ・政策予算による自分たちの政策実現のための活動…音楽活動「遊佐ROCK」、若者が選ぶ町民花「シバザクラ」の植栽、ゆざっとプラザイルミネーション、米～ちゃんプロジェクトなど
- ・町内各種イベントへの参加…島津ソーサーマーチ、神龍角切取、ゆざ・あったげさんぬまつり など

受付  
遊佐町役場  
総務企画課

遊佐への熱い思いを胸に、自分たちが本当に  
求める遊佐のまちを、自分たちの力でつくろう!!

少年町長・少年議員立候補届

少年町長・少年議員 に立候補します。(○をつける)

氏名	
住所	
TEL ( )	
学校名	学年

以上のとおり立候補します

立候補の抱負

問い合わせ・連絡先

遊佐町少年町長・少年議員公選事業事務局  
遊佐町役場総務企画課企画係 (担当 池田与四也・奥山仁志・渋谷和弘)  
〒999-8301 遊佐町遊佐字舞鶴211 TEL.0234-72-5880  
(e-mail) youth@town.yuza.yamagata.jp

届け出は ▶ FAX.0234-72-3310

平成21年度は、立候補者が定員に満たなかったため、全員が当選、選挙は実施しませんでした。そこで従来、投票用紙に記載していただいた若者の町に対する意見を調査表を別途配布して記載・提出していただきました。

遊佐町少年議会

若者の意見調査

学年(中・高)年(男・女)

遊佐町のこれからのまちづくりのために、中学生・高校生のみなさんの意見をおよせください。少年町長・少年議員に、あなたの意見を届けましょう。

1 あなたは、遊佐町が好きですか、嫌いですか。

好き・嫌い(いずれかに○を付けてください)

理由(できるだけ具体的に記入ください)

2 あなたが、今一番興味があること、やってみたいことは何ですか。自由にご記入ください。

3 あなたは、少年町長・少年議員にどんなことを実現してもらいたいと思いますが、自由にご記入ください。

4 あなたが、少年町長・少年議会と一緒に参加・協力・活動してみたいこと、できそうなことはありますか。自由にご記入ください。

ご意見、ご協力ありがとうございました。

今後、少年議会は、遊佐町の若者の代表として活躍します。

みなさんの協力と応援をよろしくお願いします。

## Youth President's Election 2009 in YUZA

# 遊佐町 少年町長・少年議会広報

明日の遊佐町に  
 ぼくたち わたしたちは  
 提案します

## 第7期少年町長・少年議員決定

遊佐町では平成21年6月1日(月)から6月5日(金)まで、第7期少年町長・少年議員立候補者受付を行い、少年町長には1名、少年議員には6名の立候補がありました。その結果、少年町長は定員どおり、少年議員は定員に満たなかったため、立候補者全員の当選が確定しました。今後、少年議会は遊佐町の若者の代表として活躍します。応援よろしくお願ひします。

また、これからの少年議会の活動の源となるみなさんの遊佐町に対するご意見を、受け付けます。学校にて配布される用紙に記入の上、役場総務企画課企画係までお寄せください。メール、ファクシミリでも受け付けます。

みなさんのご意見が、明日の遊佐町をつくります。多くのご意見をお待ちしています。



## 少年町長

県立酒田工業高等学校3年 (地区●高瀬)

いけ みや ぎ たか ゆき

## 池宮城 尚幸

高校生の視点から活気ある町づくりを考えて  
 いきたいと思っています。がんばります。





# 遊佐町少年議員

県立遊佐高等学校2年

(地区●遊佐)



しぶ や たく ま  
**渋谷 巧真**

昨年の少年議会の経験を活かして、今年も町の活性化を図りたいと思っています。

県立遊佐高等学校2年

(地区●福川)



ど もん ひかる  
**土門 光**

出来るかぎりの力を出したいと思っています。

県立遊佐高等学校1年

(地区●遊佐)



もて き よし たか  
**茂木 惟孝**

遊佐町をもっとよりよい町にし、遊佐に住むみなさんが住みやすい場所にしたいと思ったので、立候補しました。

県立遊佐高等学校1年

(地区●酒田)



かね こ ゆう た  
**兼子 裕太**

遊佐町のため何か自分もできないかなと思い、立候補させていただきました。

町立遊佐中学校2年

(地区●高瀬)



あ そ かえで  
**阿曾 楓**

私は、若い人たちが遊佐町のことを胸を張って自慢できるような町づくりに少しでも貢献したいと思い、今回立候補しました。明るく、活気あふれる町にするよう、がんばりたいと思います。

町立遊佐中学校2年

(地区●高瀬)



い どう あ け み  
**伊藤 亜圭文**

私は、自然と人々の心の豊かな遊佐町が大好きです。でも、まだあいさつの声が少なく、とても小さかったり、道路や海岸にゴミが落ちていたりたくさんの課題もあります。私は、その課題を私たちの力で解決していきたいと思っています。



米ちゃん  
遊佐町イメージキャラクター

遊佐

# 有権者（中高生）の町への意見

## 平成21年度 遊佐町少年議会若者の意見調査

### Q1. あなたは、遊佐町が好きですか、嫌いですか

区分	回答数	割合
好き	429	86.0%
嫌い	56	11.2%
その他	14	2.8%

#### 好きな理由（Top5）

理由	回答数
①自然が豊か（鳥海山、海、川、景色、都会にはないものがある）	291
②水がおいしい、自慢できる（鳥海山の雪解け水、湧き水など）	78
③地域の人（あたたかい、やさしい、明るい、親切）	43
④空気がおいしく、きれい	34
⑤食べ物が新鮮でおいしい（米、野菜、果実）	29

#### 嫌いな理由（Top5）

理由	回答数
①店が少なく不便（大型デパート、ショッピングセンターなど）	15
②何もなく住みにくい	8
③田舎だから	6
④活気がない	5
⑤遊ぶ場所がない	3

### Q2. あなたは、少年町長・少年議員にどんなことを実現してもらいたいですか

理由	回答数
①清掃活動（町内、海岸、河川、その他）	32
②レジャー施設（文化・スポーツ活動）の充実	29
③自然保護活動（緑化、エコ活動）	28
④イベントの開催	22
⑤商業の振興（ショッピングセンター等）	20
⑥公共交通機関の充実（電車時間、バス）	17
⑦安心・安全なまちづくり（街灯の設置、交通安全）	16
⑦まちの活性化	16
⑨明るく楽しいまちづくり	13
⑨まちのPR活動（CM、イメージソング、各メディアにて）	13

※特になし、小数意見を除く

### Q3. あなたが、少年町長・少年議会と一緒に参加・協力・活動してみたいこと

理由	回答数
①清掃活動（海岸、河川、町内）	77
②ボランティア活動	28
③ソーデーマーチでの活動	9
④緑化活動（植林、花等）	8
⑤エコ活動	7
⑥スポーツ大会（バスケットボール等）	4

※特になし、小数意見を除く

#### 施政方針

### 少年町長 池宮城 尚幸

第2回少年議会を開催するにあたり、施政方針を申し上げます。

7月4日の当選証書交付式、及び第1回少年議会以降、全員協議会を数回に渡り開催し、今期の目標・コンセプトを検討してきました。これらの協議内容を踏まえ、第7期少年議会では「見つけよう遊佐の良さ・つくり誇れる町・輝かせよう遊佐の未来」をキーワードとし、活動を進めていくことにしました。

中高生約1,000人を対象とした若者の意見調査を行ったところ、遊佐町を好きか嫌いかという質問に対して「不便だ、田舎だ」とする否定的な意見もありましたが、鳥海山や日本海をはじめとする自然が豊かで好きという意見が他を圧倒しており、また地域の人のあたたかさ、豊かな特産物などが好きという意見なども合せると、肯定的な意見が全体の86%と多数を占めていました。このことは、遊佐には遊佐ならではの魅力があるということ、それぞれが感じていることの表れだと思います。

そして、少年議会へどんなことを実現してもらいたいのかという質問に対して、清掃活動、自然保護活動などが上位にきていることから、遊佐らしさを自分達が守っていきたいという意識があることもわかります。この想いは、前期少年議会が策定し、先日の合併55周年記念式典で発表した「少年憲章」にも込められており、私達がそれを引き継いで、活動していかなければならない事だと強く感じています。

これらの事を受け、今期少年議会では、改めて遊佐の良さを再確認し、その魅力を発信し、そして誇れる、輝く遊佐町を中高生の視点でつくっていきたいと思います。今後の活動は、中高生の皆さんや地域の住民の皆さんからの理解、そして応援と協力なくしては進めることはできません。皆さんと力を合せ取り組んでいきたいと思っていますので、よろしくお願いいたします。

以上施政方針といたします。

#### 一般質問

### 少年副議長 土門 光

**【Q】** 私の要望は、遊佐町の危ない場所や曲がり道にカーブミラーを設置してほしいという提案です。

ここ遊佐町はたしかに自然が豊かで、地域の方々が温かく、すばらしい町だと思います。しかし、安全のことに話をもっていくとしたら、決して安心できるとは言えないと思います。町民の方々も、一つや二つ危険な歩道をご存知なのではないでしょうか。

毎年のようにこの交通安全の意見が出ていますが、なぜカーブミラーなどの安全対策をしていただけないのでしょうか。また、設置していただけない理由が何かあるのでしょうか。このことについても詳しく答えていただきたいと思います。例えば、役場通りの道と繋がっているエルパの裏道は、通学の時いきなり車が飛び出てきたことがありました。さらに、遠藤農機の近くの歩道では遊佐幼稚園を覆っている壁の角で自転車と歩行者がぶつかる危険性があることも考えられます。そして、毎年のように言われているのがゆうすい前のT字路です。ここは自転車、歩行者、自動車と学校通学や田んぼ仕事の為に利用される方がいるにも関わらず、まだしっかりとした対策が施されていないと思います。このほかにも遊佐には危険なところが沢山あります。私たちには危険なところを見つけることしか出来ませんが、より良い町にしてゆく為には町の方々のお力が必要であることは間違いありません。とにかく、町民の安全を守ることを考えていただき、遊佐町をすばらしい町だけで終わることなく、胸をはれるような町になることを願いたいと思います。

もう一つは、あぼん西浜の駐車場に対する要望です。あぼんへは子供からお年寄りまで、来られる方



は年齢を問わず沢山いらっしゃいます。しかし、駐車場の入り口を見ますと車がムカデの足のように並んでおり、ぎっしりと入っていると車が通れるぐらいのスペースしかなくなります。ですが、この狭い駐車場で車が通るスペースを歩いている方が沢山います。「近いから当たり前」と思う方がほとんどだと思いますが、これは車の迷惑になることです。また、車と歩行者の事故が起こるといことも考えられないことではないと思います。

つまり、車が走る道路を歩道のように渡らせず、運転手から歩行者まで安全に使えるように何か対策していただきたいと考えております。例えば、人が通ることが迷惑であることを立て看板として置くことや、しっかりとした歩道を作るなど、人と車が分けて通れるようにしていただきたいと思います。

何度も申し上げますが、安全というのは遊佐町に関わらず、一番大事なことではないかと思えます。自分が今ここに立っているのは偶然ではなく、遊佐町の安全のおかげとすることが出来る町にしてほしいと思います。

**【A】** 遊佐町では平成19年3月に新総合発展計画を策定しましたが、その中の6つの基本目標の中の一つに「安全、安心で潤いと安らぎのあるまちづくり」があります。ご意見にありましたように、安全安心のまちづくりというのは、町民の生命、身体や財産を守る、そのことは最も重要な施策の一つです。

まずゆうすい前の道路と遊佐高からの道路とのT字路につきましては、昨年もお話をいただきましたが、具体的な対応として平成20年度に現地を確認の上、歩行者や自転車通行の皆さんの安全確保を図るために一部側溝に蓋をかけさせていただきました。このような形で交通安全対策については、日頃から地域の皆さんを中心に交通安全に対して活動をいただいている、交通安全協会や交通安全推進協議会という場の中で、色々と具体的な危険と思われる箇所の安全確保に向けた意見交換を行っています。カーブミラーにつきましても、その中で状況を把握しながら、どこに付けたほうがいいのか町民の皆さんからご意見をいただいて設置しています。設置するにあたって困難な理由として、一つは道路の管理者の了解を得なければならないということや、そのカーブミラーを個人の所有地に立てる場合は、その方の了解も得なければならないということもあります。今後も地域のみなさんの安全のために、町民の皆さんと一緒に優先順位を考えながら一つ一つ取り組みをしていきたいと考えています。

次にあぼん西浜の駐車場の件ですが、利用されている方々が駐車あるいはお帰りになる際に車との交錯がいつあってもおかしくないと、同じ認識をしています。その駐車場については、内側が車道スペース、外側が歩道スペースとなっており、歩道と車道がきっちりと分けられて作られています。駐車場の前を通っている町道についても、いわゆるサークルの内側に歩道がついており、車道が区別された駐車場エリアになっています。その歩道に従って歩いていただければ問題はないかと思いますが、残念ながら車を降りられると、そのまま前の方に進んで車道を歩いてくるという方が沢山いらっしゃいますので、そこに車が入ってきて交錯する可能性があるということのようです。従って、利用される皆さんに当たり前のことですが、歩行者は歩道を歩く、車は車道を通るといったアナウンスをあぼん西浜の方でしていくと同時に、それらの看板をできるだけ設置して、安全に努めて参りたいと思っています。

## 一般質問

## 少年議員 阿曾 楓

【Q】 私が町に要望するのは、街灯の増加です。

例えば、私の通っている遊佐中学校では、冬時間の帰りの時間は6時台になります。私はバス通ですが、帰り道にある街灯は約250mに三本しかなく、ほんの小さな段差でも、危ないと思うことが多々あります。このように困っているのは、私の地区だけではないと思います。実際に私以外の少年議員でも街灯を増やしてほしいと思っている人がいました。

そこで、街灯を増やすことで安全にそして安心して帰ることができるのではないのでしょうか。以上の理由から私は街灯の増設を要望します。

【A】 これまでの街灯や防犯灯の設置につきましては、これまでの少年議会の皆さんからもご要望、ご意見をいただいて整備を進めてきました。基本的に集落内については、集落の要望に基づいて毎年設置をしています。今年度は、各集落から要望をいただいたところで14ヶ所に設置の対応をしたところです。

阿曾議員さんから提言いただいた区間についても、小・中・高校生のみなさんがこんなふう感じているんだと少年議員の方から話があったことを区長さんに伝えて相談をさせていただきたいと思っています。また、集落のないところ、集落と集落の間の通学路につきましては、特に小学校の通学路、それから中学生の自転車通学路に指定されている区間について整備を行っています。これまで先輩の少年議員の皆さんからご提言いただいた、大楯から上大内間につきましても、今年一部区間について防犯灯の整備をしました。年次計画で一年一年整備を進めていきたいと考えています。

## 一般質問

## 少年議員 茂木 惟孝

【Q】 私は自転車で町をよく走ります。ですので、いろいろなものが目につきます。よく目につくのはポイ捨てされたペットボトルやお菓子の袋です。なぜこういうものがポイ捨てされているのか考えてみると、近くにゴミ箱がないからではないのでしょうか。それときちんと捨てない親や大人の真似をして、未来の遊佐町を担う子供達までポイ捨てしてしまうのではないのでしょうか。

だからといって、ゴミ箱をいろんなところに設置してしまうと、回収の業者の人も大変ですので、それぞれの地区にあるゴミステーションの近くにゴミ箱を設置し、粗大ゴミ以外の種類のゴミ箱を用意し分別して捨ててもらってはどうか。ゴミステーションの近くならば車で運転していても目立つのですぐわかりますし、ゴミ袋が満杯になってもすぐに片付けて新しいゴミ袋に替えてというのができます。

みんなで協力しあい、ゴミはきちんとしたところに捨てれば、ゴミのない美しい遊佐町にできると思います。

**【A】** 現在各集落にゴミステーションを配置、大きい集落については2つ以上配置しており、ゴミの廃棄については5つに分別いただき実施しています。今回ご提案の、ポイ捨てあるいはゴミのない遊佐町をつくるためにゴミステーションの脇にゴミ箱を設置してはどうかとのことですが、全国的に見てみますと最近ではゴミ箱を逆に少なくしている状況にあります。その考え方としては、一つはゴミ箱を設置することによって、ゴミ箱にゴミを入れます。そして、そのゴミが増えていきます。そうすると、今度そのゴミを誰かが処理をしなければならない状況になってきます。ですから、先ほど茂木少年議員が言われたように、やはり一人ひとりがマナーを守っていくことによって、自分で出すようなゴミについては、自分で処理をしていくというようなマナーづくりを、町民あるいは議員の皆さんも含めて、実施していくことによってポイ捨てを減らしていくなり、あるいはゴミを減少させていくというような方向でいったほうがよいのではないかとということで、今のところ考えています。

参考までに、毎年鳥海ブルーラインの道路についても清掃を実施していますが、ここ数年で道路沿線については、非常にポイ捨てが減少しています。そういう意味では、人それぞれのマナーが徐々にではありますが、浸透してきているのではないかと思います。茂木少年議員が言いましたように私どもも協力をしながらゴミの少ないまちづくりを今後も進めていきたいと思っていますので、よろしくお願います。

一般質問

少年議員 兼子 裕太

**【Q】** 私の要望は、月光川の危険箇所の呼びかけを行ってほしいということです。

皆さん知っていると思いますが、月光川はアカデミー賞を受賞した「おくりびと」のロケ地となった、遊佐町の誇れる観光地です。観光地であるから故、観光でやってくるお客様は小さい子供からお年寄りまで幅広い年齢の人達ができます。万が一月光川の危険なところで、そんな人達が事故にあっては困ります。あのあたりを見てみると、そんなところを呼びかけるようなところが無いと思います。

私は月光川の観光地としての考え方を伺いたいです。また、何か対策を立てて欲しいというのが私の要望です。

**【A】** ご存知のようにおくりびとのロケ地ということで、DVDもできましたし、更には夏休みということもあって、観光の面では多くの皆さんからお越しいただき、月光川河川敷にあるイスのところに座ってカメラ撮影などを行っているようです。その中で安全対策はどうかというご意見でした。

月光川の河川敷につきましては、山形県が管理しており、また法律の中で制限があります。例えば河川敷地内に看板等を立てる場合、いつでも取り外しができるようなものでなければならない事になっています。それは大水が発生したときに、その看板に流木などが集中して、川の流れを狭めたり、あるいは流速を少なくすることによって、堤防の決壊の恐れがあるということで、そのような制限があるわけです。ですから、永久的な工作物、例えばガードレール等の設置というような形では、法律の中で規制がかかると思われますが、観光客の皆さんが来たときに、あの堤防から滑って落ちるということがないように旧朝日橋から下の通路まで仮設の階段をつくるということで県と調整しながら準備を進めています。

その他、観光地の安全という観点では、二の滝、高瀬峡、さらに鳥海山の登山道など沢山課題を抱えているわけですが、年次計画で段階をふんで、県と町で役割分担をしながら少しずつ整備をしていきたいと思っています。

一般質問

少年議員 伊藤 亜圭文

**【Q】** 私からの要望は、遊佐町に子供達が安全に遊ぶことのできる場を設けたいということです。  
 その理由は、遊佐町はとても自然が豊かなのに、公園や広場が少なく、子供達が家の中でばかり遊んでいるように思えるからです。広場や公園があれば親子でも楽しむことができていると思いますし、遊べる場所や機会があれば、子供達ももっと仲良くなれるのではないのでしょうか。それに家の中でばかり遊んでいては、健康にもよくないので適度に外で遊ぶことができ、とてもいいと思います。  
 遊佐町には使用されていない土地が結構あると思いますので、そこを有効に活用できないのでしょうか。もし使ってもよい所があるなら広場などを作って子供達に遊べる場を設けていただきたいです。以上のことが私の要望です。

**【A】** 現在町内には児童公園が3つあります。老人福祉センターのところに遊佐児童公園、蕨岡公民館のところに蕨岡児童公園、もう一つは西遊佐の白木集落に児童公園が設置されています。面積的にはそれ程広くありません。そのような事情から、いずれも空き地の中に遊具が置かれてあるといったような公園の中身になっております。  
 遊佐児童公園については、遊具等が非常に老朽化していること、あるいは中々雨が振った後の水はけが悪くというようなことがあって、改善に向けて作業を進めています。単純に従来の遊具をただ置き換えるということではよいのかどうか含めて、どのような施設にしていくのか、そのコンセプトをいろんな人と話し合いをしています。今のところ、空き地に遊具を置くといったことではなくて、ふれあいということを大切にしたいと考えています。一つはそこに花壇を設けたらどうか。遊佐児童公園は親水広場ということでは小さいのですが、そういった構造になっていますので、それを上手に利用しながら、花壇等々もつくっていったらどうか。更には、すこし傾斜を作ったりしながら、大型遊具を置けないかどうか。そういったことになると、対象が幼児あるいは小学校3年くらいまでかなというイメージはありますが、当然その保護者だけではなくて、地元の高齢者の方々などを含めて、その公園を利用しながらふれあいをしていただく、そんな思いで検討を進めているところです。

マニフェスト

少年議長 渋谷 巧真

私のマニフェストは昨年の継続事業シバザクラの植栽です。このマニフェストはシバザクラの植栽を少年議会が主体となって取り組もうとしている事業で、今年も引き継ぎ町内に植栽したいと思っています。また、昨年生涯学習センターの玄関前にシバザクラを植えたことを生涯学習センターに来た人達に知ってもらうことも大切だと思うので、シバザクラを植えた場所に看板を立て少年議会が植えたことを知ってもらったり、また子供達が池の周りで遊んで、シバザクラを踏まないように柵を設置して綺麗に残すことも重要だと思います。将来的には、シバザクラを株分けして町内の皆さんに配布し、それぞれの家庭でも楽しめるように町内に広めていけばいいと思います。

マニフェスト

少年議員 茂木 惟孝

私のマニフェストは遊佐ロックの開催です。私がなぜ、遊佐ロックを開きたいかといいますと、この遊佐町には少なからず楽器の練習をしている人がおり、またその人達がバンドを組んで、それぞれ練習しているので、それをみんなで発表して楽しんでもらうためです。ですが、遊佐ロックに観客は何人来たのか聞いてみると、びっくりするほど少なく、少年議員も困ったそうです。全員で考えた結果、遊佐ロックだと、ロックがあまり好きではないという人は入りづらいという意見がでたので、名前を変えて誰でも入りやすいものにし、人の出入りの多いところにチラシを貼らせてもらい、みんなに広めて、今までより沢山の人に来てもらって、その人たちが全員楽しんでくれるようなものにしたいと思っています。

マニフェスト

少年議員 伊藤 亜圭文

私たちが主体となり取り組もうと考えているマニフェストは、遊佐町の活性化を目指して遊佐町の名産品を作ることです。取り組もうと考えた理由は、名産品があれば遊佐町のPRにも役立ちますし、町民のみなさんにも喜んでいただけたらと思ったからです。遊佐ならではの食材を使って簡単に作れるような名産品を作りたいです。例えば、去年の米ッキーのように米を使用するのもいいですし、その他にかぼちゃや枝豆、パプリカなど遊佐町で生産しているものを使用したいと考えています。出来上がった品は8月2日にオープンした遊佐の特産品を扱うまちかどサロンで披露したり、イベントの時に町民のみなさんに配ろうと考えています。きっと遊佐町のよいPRになると思うので、頑張りたいと思います。



## マニフェスト

## 少年副議長 土門 光

私の提案するマニフェストは西浜海水浴場と「とりみ亭」を結ぶ道の清掃についてです。先月、少年議員の活動として西浜でティッシュ配りを行ったときに、初めてその道を使わせていただきましたが、あまりのゴミの多さに愕然としました。しかし、何とか出来るのではないかと考え始めました。活動目標は、西浜海水浴場への道を利用する人達に、「どうせ汚いから、捨ててもいいだろう」と思われぬ為にも目立つゴミを無くし、きれいにする事で捨てるはいけないという意識を持っていただくことです。少年議員だけでは活動出来ませんが、遊佐の方々の協力があれば必ずきれいになると思います。海岸を訪れる人達にも、ここはゴミ捨て場ではないことを分かっていただけるように、少年議員も力をあわせて取り組みたいと思います。

続いて、少年憲章の歌についてのマニフェストです。少年憲章という言葉は聞いたことがあるけれど、具体的にどのようなことが書いてあるか分からないという方も少なくないと思います。しかし、この少年憲章に曲をつけたとしたら、覚えてくださる方が増えると思いますし、耳に残るフレーズなどがあれば頭に残るものとなります。また、有名なミュージシャンの方から作曲していただけるなら、少年議員としてもこれほどうれしいことはないと思います。例えば、戸倉俊一さんや宇崎竜童さんなどに作曲していただくことも夢ではありません。これは少し難しいだろうと思われている方々も多いと思いますが、可能性はゼロではありません。望みがあるならば、行動に移し変えてみるべきだと思います。無理なことではなく、一つの夢として考えていただきたいと思います。町民の皆さんからも分かりやすく少年憲章を覚えていただき、僕達の行動と比較していただけるようになれば一番良いと思います。

## マニフェスト

## 少年議員 兼子 裕太

私が提案するマニフェストは、新たな遊佐町のイベントを作ることです。遊佐町をもっと盛り上げる為、町の人達にもっと協力を呼びかけ、皆で作るイベントをしたいと思います。私が実施したいと思っているイベントは、フリーマーケットとステージイベントです。この2つを同時にしまえば、もっとおもしろく盛り上がるイベントとなると考えます。どちらも町の皆さんの協力が必要となるイベントだと思います。

次に、私が提案するマニフェストは、「米〜ちゃんファミリー」の名前についてです。皆さんご存知の遊佐町のイメージキャラクター「米〜ちゃん」。私は「米〜ちゃん」をもっといろんな人達に知って欲しいと思います。でも残念ながらまだ「米〜ちゃん」の家族の名前がまだ決まっていません。ですので、米〜ちゃんの家  
族の名前を遊佐町の人に考えて欲しいと思います。まず、遊佐町の小・中・高校やお店にアンケートの用紙を置かせてもらい、募集をかけたいと思います。そしてアンケートの集計を少年議員で集まって決めたいと考えます。「米〜ちゃん」のこれからの用途としては、アニメーションの作成やプロフィールの作成、特産品の、例えば米ッキーなどの型などを作っていきたいと考えています。更なる「米〜ちゃん」の知名度アップのため頑張っていきたいと思います。

マニフェスト

少年議員 阿曾 楓

私は湧水ツアーをしたいと思います。この企画は、少年議員がガイドとなり遊佐町の様々な湧水を回るという企画です。このツアーを通して、遊佐町の自然の豊かさに改めて気付いてもらえると思うし、遊佐町をもっと好きになってもらえると思います。そして、若者の意見調査トップ5の第2位に「水がおいしいから、自慢できる」があがっていることから、遊佐町のPRにもなるのではないかと考えました。内容としては、湧水の元をたどるといふ、ハイキングのようなものを考えております。

マニフェスト

少年町長 池宮城 尚幸

私は、遊佐町には活気がないと感じています。ですので、人々に活気をつけるように、あいさつ運動という活動をしたいと思います。若者の意見調査をしても、活気を求めるような意見が多かったことも、実施したい理由の一つです。遊佐駅などの人が通るところなどで、活動したり、遊佐町のイベント、行事などでもあいさつ運動をして、何回も活動をしていきたいと思います。

もう一つは福祉、特にバリアフリーのために募金活動をしたいと思います。遊佐町はまだまだ公共施設などでバリアフリーが不十分だと思うので、それに役立ててもらうためにしたいと思います。あいさつ運動などと組み合わせて、少年議会で何度も募金をしていきたいと思います。

太谷 千兼 員議平少

私は、遊佐町の活性化のために、青少年の意見調査の結果、最も多く選ばれた「水がおいしいから、自慢できる」という意見に基づき、湧水ツアーを実施したいと考えています。このツアーは、遊佐町の自然の豊かさを改めて実感してもらい、遊佐町を誇りに思ってもらえることを目指しています。また、このツアーを通じて、遊佐町のPRにもなるのではないかと考えています。内容は、湧水の元をたどるといふ、ハイキングのようなものと考えています。

#### 議会報告

### 少年町長 池宮城 尚幸

私たち第7期少年議会の活動を始めて、もう半年が経ちました。少年議会の活動を行っていくに当たっては、自分たちと同世代である中学、高校生の思いや意見、要望などを把握しておくために若者の意見調査を実施し、参考にしてきました。とても色々な気持ち、特に私たちの住むこの遊佐町のために活動してほしいという意見が多く、遊佐への思いはみんな同じなのだと改めて私たちに再認識させてくれる結果でした。そして、その思いを受け止め、これまでの半年間私たちは活動を行ってきました。遊佐町のよいところの一つでもある、きれいな自然を保つために2度清掃活動を行いました。そこで、ゴミについての知識を深めるために学習会も行いました。他にも若者が選ぶ町民花シバザクラの植栽を昨年度から継続して実施しました。特産品を活かそうと米粉クッキー「米ッキー」も今年は味の種類を増やし配布しました。少年議会の伝統的な行事でもある「遊佐ロック」も遊佐出身のプロ歌手であるNamiさんをゲストとして呼び出して行いました。このような活動を通しての反省は、多くの政策・マニフェストを実行に移したのですが、中には「あいさつ運動」「バリアフリー募金」「フリーマーケット」のように実行に移せなかったものがあつたことです。できれば次期に引き継いでもらえるようにしたいです。この一年の活動は時田町長や役場の方々をはじめとする、地域の多くの方々に支えられて活動することができました。本当に感謝しています。

#### 議会報告

### 少年議長 渋谷 巧真

今年の若者が選ぶ町民花シバザクラの植栽についての活動報告をします。10月12日に遊佐町立図書館の北側に700株植栽しました。しかし、第2回少年議会において昨年第6期少年議会が植栽したシバザクラ（生涯学習センター前）の周りに柵を設けることもマニフェストとして掲げましたが、柵を設けることができませんでした。来年こそはシバザクラを保護するために柵を設けたいと思っています。

私の目標としては花が咲き誇るきれいな町なので来年も、そのまた来年もシバザクラの植栽活動を実施したいと思っています。これからも少年議会の継続事業としシバザクラが咲き誇るきれいな町にしたいと思っています。

#### 議会報告

### 少年議員 伊藤 亜圭文

今年度の遊佐町少年議員の活動であった、名産品作りの取組みと結果について発表します。まず取組みについては、どのようなものを遊佐町の名産品にするかを出し合い、遊佐町ならではの食材を使った品を作ろうと考えました。次にどのようなかたちで食材を取り入れるかを考え、以前の少年議員でも行っていた、「米ッキー」を作ることにしました。遊佐町ならではの食材は何かと話し合いを行い、お米、パプリカ、カボチャ、栗、さつまいもなどたくさんの食材が出されました。そして、その中からさつまいもを選び「米ッキー」に加えることにしました。「米ッキー」に使うさつまいもは、自分たちで掘りに行き、たくさんのさつまいもをいただきました。



完成した「米ッキー」は、遊佐ロックに来て下さった方々に配布し、喜んでいただくことが出来ました。この活動での良かった点は、遊佐町ならではの食材を使って遊佐町ならではの名産品がくれたこと、作った「米ッキー」でたくさんの人が喜んでくれたことだと思います。次回に活かしたい点では、今年度は遊佐ロック会場のみでの配布だったためあまり多くの人に食べていただけなかったのが、来年はより多くの人に「米ッキー」を知ってもらうため、たくさんのイベントでの配布をしてもらいたいと思います。

議 会 報 告

少年議員 茂木 惟孝

私は遊佐ロックを開催してみてよかった点がたくさんありました。反省点もたくさんあります。よかった点はお客さんがたくさん来てくれた事です。前日、私はお客さんが来ないのではないかと心配になりました。ですが、予想に反してお客さんが沢山来てくれました。やっぱり宣伝の効果があつたのだと思います。次に司会もいいと思いました。やっぱり歌ばかりではお客さんも飽きてしまいます。ですが、司会を担当した光くんと兼子くんは、途中で飽きさせないようにおもしろいことを言ったりして客席を沸かせていました。この二人の司会はナイスだったと思います。出演者は遊佐高のソーラン部、びくるず、ロケットホッパー、遊佐出身のミュージシャンNamiさんでした。私が心に一番残った人はやっぱりNamiさんです。Namiさんの歌は私の心にも残っていて今でも忘れません。とても感動する歌詞と、抜群の歌唱力が加わって、素晴らしいライブだったと思います。本当に感動しました。次に反省点です。私の担当は照明係だったのですが、色を変えるタイミングや何色で照らせばいいのかわからず、最後は色を変えずにやってしまいました。もう少し打合せをするべきだと思いました。次に出演者です。皆さん本当によかったのですが、若い人もいたので、わからない曲ばかりだと困ってしまいます。ですので、もう少し大きめの会場でドラムを置けるようにし、ロックも取り入れればよかったと思いました。この反省点を改善したらもっとよくなると思いました。ですが皆さん「おもしろかったよ!」「来年もやての!」とってくれたので、本当によかったと思いました。

議 会 報 告

少年議員 兼子 裕太

はじめに「米〜ちゃんファミリー」名称の選考結果を報告します。「米〜ちゃんファミリー」については、昨年少年議員が提案したもので、より多くの人から遊佐町のイメージキャラクター「米〜ちゃん」に親しんでもらおうと、今年名称を募集することにしました。11月に町内の小学生4年生から6年生、中学生を対象にして「米〜ちゃんファミリーの名前探し」というアンケートを実施し、先日少年議会で厳正な審査・選考を行いました。結果については配布されている別紙の通りになっています。妹は「ライちゃん」、お父さんは「遊田(ゆうた)」、お母さんは「まんまママ」、おじいちゃんは「わらぞう」、おばあちゃんは「遊米(ゆめ)」となりました。今回は名称のみの決定となりましたが、次年度の少年議会からはキャラクターの設定やアニメーションの作成、漫画などについても考えてもらいたいと思っています。そうすれば、遊佐町のPR効果アップにも繋がると思います。

次に私はマニフェストとして、フリーマーケットの開催を掲げました。はじめは遊佐ロックと同時開催を予定していましたが、準備不足であったため開催することができませんでした。次回は前もって開催日を決め、遊佐ロックとは別の日にやりたいと思っています。例えば9月に開催されるツーデーマーチとコラボしてやるなどしてはどうかと考えます。具体的な内容としては、少年議会で何かを作って売ったり、一般の人達については公募するなどして参加者を集め、宣伝についてはポスターや新聞などを使用したいと思っています。私は「米ッキー」を食べてみて、とてもおいしいと思いました。製品にしてみたいかと思いました。遊佐ロックのときは50袋限りだったので、こんなにおいしいのに、その時限定というのはもったいないと思いましたので、フリーマーケットを開催する際に、販売してみたいと考えています。

## 議 会 報 告

## 少年議員 阿曾 楓

私は第2回少年議会で湧水巡りツアーを提案させていただきました。ですが、期日が足りず行うことができませんでした。そこで私たち少年議会は、第8期少年議員に湧水マップを作成してもらおうということにしました。湧水マップを作成することによって、ツアーをする時に行動しやすいと思いますし、観光に来た時なども迷わず行けると思うからです。湧水マップを作って、遊佐町を「おくりびと」のみの観光地ではなく、湧水が沢山あるという面でも名所になってくれればいいと思います。

行事については、私たち少年議員はツーデーマーチのエールや神鹿角切祭への参加など、たくさんの行事へ参加させていただきました。中でも印象に残っているのは、神鹿角切祭です。少年議会から茂木惟孝さんと兼子裕太さんが角切りをさせていただきました。角切りの後は抽選会があり、お客さんから楽しんでいただいた様子なのでよかったです。これらの行事に参加して私たち少年議員は遊佐町の魅力を改めて知ることができました。次の第8期少年議員の皆さんからは、より多くの人に遊佐町の魅力がわかってもらえるような活動をしていってほしいです。

## 議 会 報 告

## 少年副議長 土門 光

10月31日、私たちは西浜海水浴場と「とりみ亭」を結ぶ道の清掃を行いました。その前に、役場の生活環境係長さんからゴミの分別についての話をいただき、学習したうえで清掃に取り組みました。夏に見たときは家電製品が多く目撃されましたが、秋になると目立つゴミもなく一見解決されたかなと思いました。しかし、いざ清掃をしてみると木に隠れる小さなビニールを見つけ出し、歩道の下へ降りると、土に埋もれた発泡スチロールなどが沢山あり、現実の厳しさを思い知らされることになりました。沢山のゴミ袋を外へ運び出し、気がつけば1時間以上もの時間が経っていました。新型インフルエンザの影響もあり、時間の関係上、すべてのゴミを拾えなかったことがとても残念でした。

来年も同じことを実施するのであれば、今までと同じように、捨てたことが当然であり納得しながら拾うのでは意味がありません。これからはゴミという言葉を使わず、資源という言葉でマニフェストを掲げることができるくらい皆さんにとって大事なものになっていけば、少しでも捨てる人が減るのではないかなと思います。

「続いて少年憲章の歌の制作についてです。昨年の少年議会が苦勞の末作っていただいた少年憲章をもっと知っていただくために、曲を付け覚えていただくという案を第2回少年議会においてマニフェストとして発表いたしました。しかし、最初は案としての姿のまま、行事やイベントに押しつぶされ、余裕のある時間が生まれませんでした。そんな中、11月29日の遊佐ロックで登場していただくことになった、遊佐町出身のミュージシャンNamiさんに曲を作っただけのように頼んだったらどうかということになりました。今年のラストチャンスと思い、当日の本番終了後、緊張しながら少年議会全員で頼みに行くと笑顔で了解してくれました。曲は来年のうちに出来上がるという話ですが、その歌になる少年憲章を、少年議会で歌うことになるかもしれません。歌になれば、多くの人に知っていただくチャンスですし、私たちも歌うとなればより一層高い思いを持っただけだと思います。一つひとつのメッセージが気軽に耳に入り、聞いたあとに少し考えていただけるような音楽になれば嬉しいです。

## 遊 佐 町 会 員 議 員 提 言

本町の児童、若者の育成に貢献するべく、本年の夏から秋にかけて、遊佐町の児童、若者のための活動を行います。今年度は、遊佐町の児童、若者のための活動として、遊佐町の児童、若者のための活動を行います。今年度は、遊佐町の児童、若者のための活動として、遊佐町の児童、若者のための活動を行います。今年度は、遊佐町の児童、若者のための活動として、遊佐町の児童、若者のための活動を行います。

## 光 門 土 会 員 議 員 提 言

本町の児童、若者の育成に貢献するべく、本年の夏から秋にかけて、光門土町の児童、若者のための活動を行います。今年度は、光門土町の児童、若者のための活動として、光門土町の児童、若者のための活動を行います。今年度は、光門土町の児童、若者のための活動として、光門土町の児童、若者のための活動を行います。

## 第7期少年町長・少年議会の活動

### 海岸美化啓発・清掃活動を行いました

7月25日に西浜花火大会会場で海岸美化啓発活動を行いました。少年議会在が考案した啓発標語が記載されたポケットティッシュを来場者に配布し、ポイ捨て防止やマナーアップを呼びかけました。また翌日26日(日)には、町内のたばこ販売業組合の皆さん、遊佐鳥海観光協会の皆さんと共同で、海岸の清掃活動を行いました。昨年度も同様の活動が行われましたが、花火大会後の方が清掃活動は効果的との反省を踏まえ、今年は翌日に実施され、約2時間の作業で大量のゴミが回収されました。

#### ★海岸美化啓発標語★

- ◆私たちの海岸！ 守ろう未来へ つなぐため
- ◆考えて 捨てれば拾う 人がいる

また、10月31日再度清掃活動を行いました。事前にゴミの分別についての学習会を実施した後に清掃に取り組みました。目立つゴミは少なかつたものの、人目につかない箇所で大量のゴミが回収されました。



### 合併55周年記念式典で少年憲章発表

8月1日遊佐町生涯学習センターにて、遊佐町合併55周年記念式典が開催されました。少年議会では、昨年度第6期少年議会によって策定された、中高生の規範や目標を定めた「少年憲章」を発表しました。スライドを用いて披露され、出席者全員で声高らかに唱和されました。



### 第17回奥の細道鳥海ツーデーマーチ

9月5日・6日と2日間に渡って第17回奥の細道鳥海ツーデーマーチが開催されました。少年議会では、全国各地から参加された皆さんにあいさつを交わしながら楽しく歩きましょうと、元気にエールを送りました。エールの中では、これまでの活動を踏まえて遊佐の雄大な自然のPRや、ゴミのポイ捨て禁止を呼びかけました。



### 鳥海山神鹿角切祭に参加しました

10月12日大平山荘で行われた第32回鳥海山神鹿角切祭に参加しました。神事に続き、茂木惟孝少年議員と、兼子裕太少年議員が神主の衣装である直垂(ひたたれ)姿で、立派に成長した鹿の角をのこぎりで切り落としました。その後、少年議会全員で、縁起物とされる切り落とした鹿の角や、その他素敵な商品が当たる抽選会でスタッフとして活動しました。



若者が選ぶ町民花シバザクラを植栽しました

10月12日に、第4期少年議会(平成18年度)が選考した「若者が選ぶ町民花」であるシバザクラを、町立図書館北側に植栽しました。この植栽作業も、今年で3年目を迎え、着実に町内に広がりを見せています。4月下旬～5月上旬頃には、ピンクの綺麗な花が咲くことでしょう。皆さんお楽しみに!

これまでの植栽箇所:八面川遊歩道・生涯学習センター



遊佐町の名産品づくり

今期少年議会のマニフェストの一つである遊佐町の新しい名産品づくりが着々と進んでいます。昨年度初めて作成した米粉クッキー「米(べえ)ッキー」に改良を加え、今回は遊佐産の農産物を多く使用することにしました。10月18日には、その材料となる「さつまいも」を調達するため、栽培されている畑に向かい自分たちの手で収穫しました。これらを使用した新「米ッキー」は、11月29日の遊佐ロック開催時に先着50名様にプレゼントされました。

遊佐ROCK2009開催

11月29日、生涯学習センターを会場にして音楽イベント遊佐ROCK2009が開催されました。ライブは、遊佐高ソーラン部の演舞を皮切りに、高校生をはじめとする演奏が繰り広げられました。今年、スペシャルゲストとして本町出身のミュージシャンNamiさんを迎え、心を打つ感動的な歌声を披露していただきました。少年議会のメンバーによる絶妙な司会や照明でイベントを影で支え、会場は盛り上がりました。



米～ちゃんファミリー名称選考結果

昨年の少年議会で提案のあった米～ちゃんファミリーについて、名称を募集し多くの人たちから親んでもらうために、遊佐町内の4～6年生と遊佐中学生1～3年生を対象にして、「米～ちゃんファミリーの名前探し」というアンケートを実施し、多くの皆さんから提案をいただきました。これらについて少年議会で厳正に審査を行い、以下の通り決定しました。



妹  
ライちゃん



お父さん  
遊田(ゆうた)



お母さん  
まんまママ



おじいちゃん  
わらぞう



おばあちゃん  
遊米(ゆめ)





